令和5年度 みえ農業スタートアップ支援事業 タイプ別整理表

タイプ名	農地事前準備タイプ(第1弾募集)	農地探索タイプ(第2弾募集)
事業スキーム	業ビジネスプランを募集し、コンテスト形式での審査により優秀提案 1 件を	事前に農地(地域)は特定せず、三重県内で実現したい農業ビジネスプランを募集し、コンテスト形式で実現可能性を審査したうえで、実現可能性が高い提案について、支援センターが市町等と協力してプランに応じた農地を探索し、関係機関が連携して農業ビジネスの実現を支援する。
参入対象地域	多気町(笠木市門地区:0.46ha、色太地区:0.37ha) 明和町(池村前田地区:2ha) 玉城町(勝田岩坂地区:1.67ha、岩出地区:0.7ha)	三重県内全域
参加条件	・継続的(10年以上)に農業ビジネスが実施できるプランであること ・提案者の経歴、会社概要、農業に関する実績、提案動機等を明らかにすること ・参入地域と協調性をもって接すること ・担当者等を参入地域に配置するなど善良な管理を行うこと ・太陽光発電での売電が含まれるプランでないこと	
参加費用	参加無料。ただし、ビジネスプランコンテスト等へ参加するための交通費、通信費や、農業ビジネスプラン提案に関して発生する費用については提案者負 担とする。	
スケジュール	・エントリー受付:令和5年8月10日~9月29日 ・プラン提案書の提出:令和5年10月2日~10月31日 ・提案者事前面談:令和5年11月初~11月末 ・コンテストの実施:令和5年12月上旬 ・優秀提案の決定:令和5年12月中旬~下旬 ・地域との農地賃借調整:令和5年12月中旬~ ・支援チームによる事業化支援:令和6年1月~	・プラン提案書の提出:令和5年9月1日~10月31日 ・提案者事前面談:令和5年11月初~11月末 ・コンテストの実施:令和5年12月上旬 ・実現可能提案の決定:令和5年12月中旬~下旬 ・農地の探索・地元調整:令和6年1月~ ・支援チームによる事業化支援:令和6年1月~
審査方法	・ビジネスコンテスト形式により、優秀提案を選定 ・審査員は、行政、学識、技術、経営、実践、地域の各分野から選任 ・審査項目は、①ビジョン・目的、②生産技術、ノウハウ、③販売手段、資 金計画、④実施体制、⑤地域との協調性の5項目で評価	・ビジネスコンテスト形式により、実現可能性を審査 ・審査員は、行政、学識、技術、経営、実践、の各分野から選任 ・審査項目は、①ビジョン・目的、②生産技術、ノウハウ、③販売手段、資 金計画、④実施体制、⑤地域との協調性の5項目で評価
参加メリット	・支援センターが事前に農地貸借の同意を取ることで、提案者が農地貸借の調整をする必要がない。また、農地中間管理事業を活用することで、貸借契約や賃借料の支払事務は支援センターが実施。 ・行政等関係機関が連携して、プランの実現を支援。農業技術相談、経営・資金相談にも専門機関が対応。 ・事業発展のための、他の経営体や異業種企業等とのネットワーク構築、資本参加や業務提携等につなげるパートナー企業当とのマッチングを支援。	・提案に対して支援センターが市町等と協力して農地を探索(借入農地が見つかるまでには規模や条件により時間がかかることが想定される)。農地中間管理事業を活用することで、貸借契約や賃借料の支払事務は支援センターが実施。 ・行政等関係機関が連携して、プランの実現を支援。農業技術相談、経営・資金相談にも専門機関が対応。 ・事業発展のための、他の経営体や異業種企業等とのネットワーク構築、資本参加や業務提携等につなげるパートナー企業当とのマッチングを支援。